附　則

（施行期日）

1　この告示は、平成二十六年四月一日から施行する。

（経過措置）

2　平成二十六年四月五日までの間は、第四号中「同郡芳賀町」とあるのは「同郡芳賀町、同県下都賀郡岩舟町」とする。

○国土交通省告示第千百二十九号

開発道路に関する占用料等徴収規則（昭和四十二年建設省令第二十九号）別表の備考二の規定に基づき、国土交通大臣が定める市町村の区域を次のように定める。

平成二十五年十一月二十日　　国土交通大臣　太田　昭宏

開発道路に関する占用料等徴収規則別表の備考二の規定により国土交通大臣が定める市町村の区域

開発道路に関する占用料等徴収規則別表の備考二の規定により国土交通大臣が定める市町村の区域は、次のとおりとする。

一　第二級地　札幌市の区域をいう。

二　第三級地　函館市、小樽市、旭川市、室蘭市、苫小牧市及び江別市の区域をいう。

三　第四級地　釧路市、帯広市、千歳市、滝川市、砂川市、登別市、恵庭市、北海道伊達市、北広島市、石狩市、北斗市、北海道亀田郡七飯町、同道岩内郡岩内町、同道余市郡余市町及び同道目梨郡羅臼町の区域をいう。

四　第五級地　市町村の区域で第二級地、第三級地及び第四級地以外のものをいう。

附　則

この告示は、平成二十六年四月一日から施行する。

官　庁　報　告

産　　業

日本工業規格

日本工業標準調査会の調査審議を経て、平成25年11月20日に下記の日本工業規格を制定及び改正したので、工業標準化法（昭和24年法律第185号）第16条の規定に基づき公示する。

平成 25 年 11 月 20 日　　経済産業大臣　茂木　敏充

記

1．制定された日本工業規格

超硬質合金ソリッドストレートシャンク―ラジアスエンドミル―形状・寸法	B4119
産業用Ｘ線ＣＴ装置―用語	B7442
農業用トラクター―オートヒッチと作業機との取付寸法	B9224
光ファイバ形分散補償器	C5916―3
シングルモード光ファイバピッグテール形中規模１×Ｎ　ＤＷＤＭデバイス	C5925―5
光増幅器―第６―１部：インタフェース―コマンドセット	C6121―６―１
光増幅器―測定方法―第４―１部：過渡パラメーター二波長法を用いた利得パラメータ測定	C6122―４―１
光増幅器―測定方法―第４―２部：過渡パラメーター広帯域光源法を用いた利得パラメータ測定	C6122―４―２
光ファイバ通信サブシステム試験方法―第２―３部：ジッタ及びワンダ測定	C61280―２―３
光ファイバ接続デバイス及び光受動部品―基本試験及び測定手順―第３―１部：外観検査及び機械的検査	C61300―３―１
光ファイバ接続デバイス及び光受動部品―基本試験及び測定手順―第３―17部：斜め研磨光ファイバコネクタのフェルールの端面角度測定	C61300―３―17
光ファイバ接続デバイス及び光受動部品―基本試験及び測定手順―第３―23部：フェルール端面からの光ファイバ引込み量測定	C61300―３―23
低圧開閉装置及び制御装置―コントローラ―装置間インタフェース（ＣＤＩ）―第１部：通則	C8202―１
低圧開閉装置及び制御装置―コントローラ―装置間インタフェース（ＣＤＩ）―第２部：アクチュエータ・センサ・インタフェース（ＡＳ―ｉ）	C8202―２
低圧開閉装置及び制御装置―コントローラ―装置間インタフェース（ＣＤＩ）―第７部：Compo Net	C8202―７
鉄及び鋼―原子吸光分析方法―第０部：一般事項	G1257―０
鉄及び鋼―原子吸光分析方法―第１部：マンガン定量方法―酸分解フレーム法	G1257―１
鉄及び鋼―原子吸光分析方法―第10部：アルミニウム定量方法―第１節：酸分解フレーム法	G1257―10―１
鉄及び鋼―原子吸光分析方法―第10部：アルミニウム定量方法―第２節：酸可溶性アルミニウム定量方法	G1257―10―２
鉄及び鋼―原子吸光分析方法―第10部：アルミニウム定量方法―第３節：鉄分離フレーム法	G1257―10―３
鉄及び鋼―原子吸光分析方法―第10部：アルミニウム定量方法―第４節：電気加熱法	G1257―10―４
鉄及び鋼―原子吸光分析方法―第11部：すず定量方法―第１節：よう化物抽出フレーム法	G1257―11―１
鉄及び鋼―原子吸光分析方法―第11部：すず定量方法―第２節：電気加熱法	G1257―11―２
鉄及び鋼―原子吸光分析方法―第12部：鉛定量方法―第１節：酸分解フレーム法	G1257―12―１
鉄及び鋼―原子吸光分析方法―第12部：鉛定量方法―第２節：よう化物抽出フレーム法	G1257―12―２
鉄及び鋼―原子吸光分析方法―第12部：鉛定量方法―第３節：電気加熱法	G1257―12―３
鉄及び鋼―原子吸光分析方法―第13部：マグネシウム定量方法―酸分解フレーム法	G1257―13
鉄及び鋼―原子吸光分析方法―第14部：カルシウム定量方法―酸分解フレーム法	G1257―14
鉄及び鋼―原子吸光分析方法―第15部：亜鉛定量方法―第１節：酸分解フレーム法	G1257―15―１
鉄及び鋼―原子吸光分析方法―第15部：亜鉛定量方法―第２節：よう化テトラヘキシルアンモニウム・トリオクチルアミン抽出フレーム法	G1257―15―２
鉄及び鋼―原子吸光分析方法―第16部：ビスマス定量方法―第１節：よう化物抽出フレーム法	G1257―16―１
鉄及び鋼―原子吸光分析方法―第16部：ビスマス定量方法―第２節：電気加熱法	G1257―16―２
鉄及び鋼―原子吸光分析方法―第17部：アンチモン定量方法―第１節：よう化物抽出フレーム法	G1257―17―１
鉄及び鋼―原子吸光分析方法―第17部：アンチモン定量方法―第２節：電気加熱法	G1257―17―２
鉄及び鋼―原子吸光分析方法―第18部：テルル定量方法―第１節：よう化物抽出フレーム法	G1257―18―１